

平成30年度 宮城県栄養士会 生涯教育 研修会報告

講義 単位 必須 単位 全分野共通 90-110、90-210

① 栄養ケア会議寄り添い型ソリューション事業（よりソリプロジェクト）

講師 宮城県栄養士会 副会長 片倉 成子 氏

介護予防のための地域ケア会議個別会議～宮城県の方向性について～

講師 宮城県長寿社会政策課地域包括ケア推進室 相澤 裕介 氏

② 地域ケア会議における管理栄養士・栄養士の役割

講師 むらた日帰り外科手術 WOC クリニック 塩野崎 淳子 氏

③ 地域ケア会議において管理栄養士・栄養士が役割を果たしていくために必要なスキルについて

講師 むらた日帰り外科手術 WOC クリニック 塩野崎 淳子 氏

平成30年8月19日に、仙台市宮城野区榴ヶ岡のアゼリアヒルズ 17F アゼリアホールにて今年度第1回目の生涯教育研修会が開催されました。本研修会では、地域ケア会議に関する内容の講話、演習が行われました。午前は片倉成子氏より「栄養ケア寄り添い型ソリューション事業（よりソリプロジェクト）」、相澤裕介氏より「介護予防のための地域ケア会議個別会議～宮城県の方向性について～」、塩野崎淳子氏より「地域ケア会議における管理栄養士・栄養士の役割」の講話をいただきました。午後は塩野崎淳子氏による「地域ケア会議において管理栄養士・栄養士が役割を果たしていくために必要なスキルについて」の演習が行われまし

た。



午前の講話では、片倉氏と相澤氏より、栄養ケア寄り添い型ソリューション事業（よりソリプロジェクト）の概要の説明ならびに事例の紹

介が行われました。塩野崎氏からは、地域ケア会議の役割、高齢者の栄養評価について事例を



交えた解説が行われました。

午後の演習では、午前の講話の内容を踏まえ、日本栄養士会発行の「地域ケア会議における適切な助言のための実践・事例集」で紹介されている事例を教材に、参加者によるグループワークが行われました。グループごとに、事例について、管理栄養士の対応や注意すべき点などを議論しました。最後に、グループごとにまとめた内容を発表し、塩野崎氏より補足やコメントをいただきました。

高齢者の健康面、栄養面についての課題は多数存在します。栄養士・管理栄養士が扱う栄養アセスメントや評価、食支援について、講話と演習で幅広く学ぶことができました。配布された資料には、現場の声や各種事例など、実際の業務に生かせる内容が多数掲載されていました。直近の業務のみならず、今後対処すべき事項のシミュレーションにも役立つものでした。講師や参加者との意見や情報の交換も行われ、有意義な研修となりました。

(文責 栗山 孝雄)